

<2022年2月17日発表>

## フードドライブに取り組みます！ ～食品ロス削減を通してSDGsの目標達成に貢献します～

- 西日本鉄道(株)では、支援団体「ボナペティ」(久留米市、会長:佐藤あい子)と連携し、2022年2月18日(金)より、「フードドライブ」の取り組みを実施いたします。
- 「ボナペティ」は、家庭に眠る食品を引き取り、福祉施設等へ無償で提供する活動を行う団体で、ほかにも、子供を対象とした無償の料理教室の開催など、さまざまな活動を行われております。
- フードドライブとは、家庭などで使いきれない食材を集め、必要としている福祉団体やフードバンクなどに寄付する活動です。2019年度における日本の食品ロスは、年間約570万トンにも上り、その半数近くが家庭系食品ロス(年間約261万トン)となっており、非常に多くの食品ロスが発生している状況です。
- この度、家庭系食品ロスの削減に向け、西鉄久留米駅ビル(エマックス・クルメ、西鉄久留米駅、西鉄久留米バスセンター)が、各場所においてフードボックス設置や窓口での受付をするなど、一体となって「フードドライブ」の取り組みを実施いたします。2月18日(金)からの8日間で、当窓口において集まった食材等を「ボナペティ」と連携し、支援を必要とする施設・家庭などに提供します。その後も継続して、本取り組みを実施する予定です。
- 当社では、今後も、本取り組みを通して、食品ロス削減に寄与することにより、SDGsの達成に向け貢献するとともに、地域の取り組みを支援してまいります。

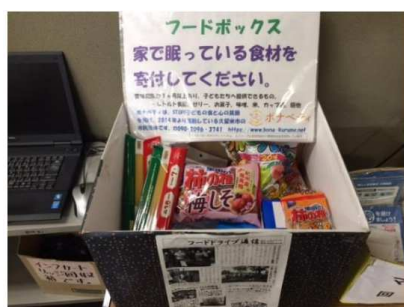
### ■ フードドライブの取り組みについて

- 【窓口設置日】 2022年2月18日(金)から8日間
- 【食材受付場所】 西鉄久留米駅ビル  
 〈西鉄久留米駅〉  
 ・2F 西鉄久留米駅窓口  
 〈西鉄久留米バスセンター〉  
 ・1F 西鉄久留米バスセンター窓口  
 〈エマックス・クルメ〉  
 ・従業員休憩室(テナント様等従業員の家庭からのみ収集)
- 【対象食材】 お米、缶詰、インスタント食品など、未開封で消費期限が1カ月以上残っている常温保存が可能な食品
- 【提供イメージ】



## 【参考】ボナペティの概要

- 【団体名】 ボナペティ
- 【所在地】 福岡県久留米市御井朝妻 1 丁目 11-21
- 【代表者】 佐藤あい子
- 【活動内容】 ・毎月 2 回・各家庭に眠る食材を集め、困窮家庭へお届け(フードドライブ)  
・多世代食堂の運営(ぎおんさんの森食堂)  
・子ども料理教室(毎月 1 回程度)  
・学童保育所等の子どもと長期休暇中に調理会(おとなとこどものひるごはん)  
・無料塾の子どもたちへ毎月 2 回、おにぎりの差し入れ(おにぎり隊) など
- 【主な食材提供先】 久留米市民生委員、母子寡婦福祉会、母子支援施設、学童保育所、  
久留米市生活自立支援センター など



## 【参考】商業施設における SDGs の取り組み

- 廃棄物削減への取り組み  
＜ソラリアプラザ・ソラリアステージ＞  
・バイオランナーの導入  
ソラリアプラザに、微生物を使う生ゴミ処理機(バイオランナー)導入し、堆肥を佐賀県伊万里市の有機農場で米栽培の肥料として利用し、循環米として、ソラリア西鉄ホテルのレストランで使用しております。

## 【参考】SDGs への貢献

当社では、本リリースの取り組みを通して、以下の SDGs の目標に貢献してまいります。

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(TEL:0570-00-1010)まで